

教室だより

佐渡市立金井小学校
佐渡ことば・こころの教室
平成27年1月19日
第808号

〒952-1209 佐渡市千種丙 178 番地 1
TEL: 0259 (63) 4156 (直) 4115 (代) FAX: 4117
<http://kanai-es.sado.ed.jp/> E-mail: skotoba@sado.ed.jp



今年の干支「ひつじ」にちなんで、「〇〇じ」の言葉を何人かの子どもに考えてもらいました。多かったのは「かんじ（漢字）」「すうじ（数字）」「なんじ（何時）」。面白かったのは「こうじ」。塩麴とかの麴だよ、と教えてくれました。「もくじ（目次）」「しめじ（きのこ類）」「はいじ（ハイジ）」など、子ども達の興味関心がうかがえて、楽しい言葉遊びでした。

年頭にあって

佐渡市教育委員会教育長
児 玉 勝 巳

佐渡ことば・こころの教室は、親と子、それに、担当している先生方それぞれの学びの場であると常々感じています。そして、お互いの学びが深いほど幸せ感に満たされる場となるように思います。

子どもにとって、自分を理解してくれる先生との様々な勉強は、自分の世界を広げ、自分の背中をそっと押し続けています。

親御さんは、いろいろと悩みながらも、多くの体験をされ、自分を見つめ直し、より良い親へと成長されています。

先生方は、子どもたちや親御さんたちと関わる中で、指導という仕事を通して、多種多様なことを学んでいます。同僚との研修も貴重な学びの時間です。

今年も、皆さんが、学びの場で大きく成長できる一年となることを願っています。

教室を取り巻く多くの関係者からの御支援と相まって、素晴らしい成果をあげていることに感謝しつつ、教室のますますの発展を心より祈念申し上げます。



幸福の予感

自分の指導法に悩むことが多い日々の中、鳥取大学の三木裕和先生の講演会の資料をいただきました。その中に「幸福の予感」という見出しがありました。読んでみると、療育について書かれていました。

療育を終えて、子どもと保護者が帰路につくとき、こんなふうに感じてくれればいいと私は思う。「ああ、楽しかった。さすが専門家と一緒にいると、子どもは楽しそうだった。あんな笑顔を見せてくれるんだ。社会のみんなの力を借りれば、この子は幸せになれるかもしれない。」

この資料を読み、自分の指導を思い浮かべました。保育園ではうまく仲間に入ることのできないAさんが、「こころの教室でやるカルタは楽しい。」と話してくれたこと。その様子を見て、最初は通級指導に消極的だったお母さんが、次回の指導を楽しみにしてくれるようになったこと。そして、通級での活動を家庭でもやるようになったと話してくれたこと。このようなとき、自分の指導に少し自信をもつことができました。

通級指導では、困り感の改善とともに、子どもと保護者が元気になれることが必要だと思います。「幸福の予感」を少しでも感じられるような指導をこれからも目指していきたいと思っています。（本間）



「なかよしチャレンジ」への御参加ありがとうございました！

12月22日に、「なかよしチャレンジ」を羽茂地区で行いました。年末のお忙しい中、総勢30人の方から参加していただきました。子どもたちは、2つのグループに分かれて、友達と協力しながら様々なゲームを楽しみました。参加された皆様の感想を紹介します。

- 今回初めて参加しました。「どんなことをするんだろう。」と本人は不安そうでしたが、初めて会ったお友達と協力しながら楽しむことができ、良い経験になったと思います。
- 突然の妹の参加も、快く受け入れていただき、ありがとうございました。泣くこともなく、楽しく参加できたので良かったです。また近くの開催があれば、参加したいと思います。
- 最初、少し戸惑っていたようですが、ゲームを進めていくうちに、笑顔も出て、初めての友達とも、会話もしているようでした。ありがとうございました。

ボランティアに御協力いただいた伝統文化と環境福祉の専門学校の皆様には、今回、ゲームの運営を一つ担当していただきました。大変ありがとうございました。



これからの行事予定

3学期には、以下の行事等を行います。

- 第2回判定委員会（2月2日）
- 第2回親の会学習会（2月7日）
- 終了者懇話会（3月20日）

教室だよりバックナンバーのお知らせ

今まで発行した教室だよりは、下記URLの金井小学校ホームページのトップページから「ことば・こころの教室」をクリックするとご覧になれます。バックナンバーは、平成17年の701号から毎号アップしています。

金井小学校ホームページアドレス(URL)

<http://kanai-es.sado.ed.jp/>